

令和元年10月、日本各地に甚大に被害をもたらした「令和元年台風19号」の写真。
この大雨の影響により、市として初めて避難情報を発令することとなりました。

事前の準備と正しい行動で

自分の命を守る

現在、新型コロナウイルス感染症が全国で広がっています。しかしながら、災害は時と場合を選ばず起こります。日頃から防災について考えておくとともに、避難による感染症リスクを考慮した準備を心掛け、感染しない・感染させない避難について考えておきましょう。

■避難の判断

◎水害

市では利根川など河川の氾濫が想定されるような台風が接近する場合は、影響が出る前に学校の体育館を避難場所として開設し、河川の水位に応じて、体育館から校舎に避難をするよう方針を定めています。
◎地震など
被害の状況に応じて、避難場所を開設します。

■避難時の注意事項

避難情報は、防災無線をはじめメール、テレホンサービス、市ホームページなどでお知らせします。
避難の際は、災害により周辺環境が悪化し、危険が伴います。避難行動時は、つぎの点に気を付けましょう。
・ヘルメットや帽子の着用
・両手が使えるように荷物はリュックを

活用

・季節に関係なく長袖や長ズボンを着用
・スニーカーなど動きやすく底が厚めの靴を履き、杖や傘などで足元を確認

■感染症を考慮した分散避難

避難所などでは、密集状態になりやすく、新型コロナウイルスの感染が広がるリスクが高まるため、分散して避難することも考えられます。

- ①安全な場所に住んでいる親戚や知人などの頼れる人のところへ避難する。
- ②災害の影響のない離れた地域にあるホテルや旅館などへ避難する。
- ③安全な場所にある建物に住んでいる人は、自宅（2階など）に留まることも考える。
- ④安全な場所（浸水リスクがない、倒壊した建物がないなど）であれば、一時的に車の中で過ごすことも考える。
※定期的な換気を行うとともに、エコノミークラス症候群を予防するための適度な運動や弾性ストッキングの着用が有効。
- ⑤不安を感じたら、ためらわずに避難所などに避難する。その際は、マスクの着用など、感染症の対策を行う。

■避難所などでの感染症対策

避難所などは、不特定多数の人が一度に集まることから、感染症への感染リスクが高いと言えます。避難所などへの避難の際は、その点を踏まえた行動や準備が必要です。

▼避難所などに入る前

避難所などに入る前の体調チェックが大切です。発熱や咳、だるさといった症状が出ていないか確認し、体調不良の場合は別室にいるなど、他の人との接触を無くします。

▼避難所などに入ったら

「密閉・密集・密接」の3つの密を避け、手洗いや消毒を徹底し、毎日の体調チェック

クを行うことが大切です。

災害時の避難は命を守るための行動です。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、避難行動によって感染症にかかるという二次的被害に遭わないよう、市民のみなさんのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

■ペット避難について

市が指定する避難所などではペットは、人と同じ避難空間には入れません。また、避難の際は「ケージに入れる」、「リードにつなげる」、「ペットの世話は飼い主が行う」必要があります。

問合せ 危機管理防災課 ☎(43) 11111
内線582

避難時に持っていくと良いもの（例）

- ・すぐに口にできる食料や飲料水
 - ・普段から服用している薬
 - ・気温変化に対応するための着替えや毛布
 - ・借りることが困難なメガネや入れ歯
 - ・情報を知るための携帯電話やラジオ
 - ・足の保護のためのスリッパや室内シューズ
- ※感染症を防ぐために「マスク・消毒液（アルコール消毒）・体温計」も必須です。マスクを持っていない場合は、鼻と口を覆える大きさのタオルや手ぬぐいなど、また、消毒液がない場合は、ウエットティッシュで代用できます。

情報を得るためのポイント

◆防災・防犯情報メール配信

防災行政無線の放送内容をメールで配信
◎登録方法 satte-bou@wbi.jpへ空メールを送るか、QRコードから

◆防災行政無線テレホンサービス

防災行政無線の放送内容を通話料無料で確認できます。

☎ 0800(800)3541

◆危機管理防災課(市ホームページ)

「防災・災害対策」ページにある関連情報を参考にしてください。



敬老の祝辞

初秋の季節とはいえ暑い日が続きますが、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本来であれば、敬老の日には敬老会を開催し、皆様の長寿を寿ぐと共に日々の感謝を直接お伝えしたいと考えておりました。

しかしながら、依然として新型コロナウイルス感染症は猛威を振るっており、また、変異種の感染拡大も全国的に広がっている昨今の状況下におきましては、敬老会参加者及びそのご家族の安心安全を確約で

きないと判断し、令和3年度敬老会は中止とさせていただきます。

つきましては、高齢者の皆様への敬老の祝辞を本紙にてお伝えさせていただきます。

皆様方におかれましては、長年にわたり、ご家族や本市のためご尽力いただきましたこと深く感謝申し上げます。

今私たちが笑顔の溢れる暮らしができるのは、皆様方より「幸」せの「手」ほどきを賜ったからです。

皆様が益々の長寿を重ねられ、末永く健康でお過ごしいただくことをお祈り申し上げます。

9月吉日

幸手市長

木村純夫

提供：利根川上流河川事務所

令和3年度幸手市防災訓練について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、今年度の防災訓練は中止といたします。

令和3年度敬老会が中止となったことに伴い、市長からの祝辞を掲載します。
問合せ 介護福祉課 ☎428438